

New SUBARU

管理区域一時立入承認申請書 (見学・一時立入作業)

公益財団法人高輝度光科学研究センター
安全管理室長 殿

下記の通り大型放射光施設(NewSUBARU)管理区域内に一時的に立ち入る事の承認を申請します。

本申請書は立入予定日前日 17:00 迄に安全管理室受付(リング棟2階)へ提出してください。

申請者	所属	
	所属長氏名	印 署名又は記名捺印
(担当者)		氏名 Tel 立会者が協力会社の方の場合、その業務に関する LASTI/JASRI/理研の担当者名を記入。
*立会者	氏名	
	IDNo.	
	Tel	

所属長：課長、グループリーダー等の管理職者

*立会者は、NewSUBARU 緊急時対応を理解しており、管理区域遵守事項を立入者に指導できる放射線業務従事者である必要があります。

*立入者 20 名程度につき 1 名を目安に立入者の状況に応じて立会者数を調整してください。

立入者	代表者 所属 氏名	立入者 合計 名 (全員を裏面に記入)
立入予定日時	20 年 月 日 時 分 ~ 時 分 (申請は 1 日毎)	内 時間程度
見学・作業場所	<input type="checkbox"/> NS 実験ホール・電源エリア等 <input type="checkbox"/> マシン収納部内部 (L4 含む) <input type="checkbox"/> その他 ()	
立入目的	<input type="checkbox"/> 見学	見学理由や目的を記入 (実験、作業は不可)
	<input type="checkbox"/> 作業	<input type="checkbox"/> 工事下見 <input type="checkbox"/> 物品搬出入 <input type="checkbox"/> 納品検収等 <input type="checkbox"/> 取材・撮影 <input type="checkbox"/> その他 (内容) 具体的に記入 (放射性同位元素等や放射線発生装置の取扱に関する作業は不可)

注意事項

- 立入希望者の内、すでに New SUBARU 放射線業務従事者に登録されている方は立入者に記入しないでください。
- 申請内容によっては、JASRI 安全管理室長等と面談が必要な場合があります。(特に時間外見学・作業)
- 申請内容に変更が生じた場合は、速やかに JASRI 安全管理室受付(内線 5532)へ届け出てください。
- 一時立入後、本紙裏面に実績を記入し、JASRI 安全管理室受付へ提出してください。
- 立入前には線量計の着用確認及び必要な教育を行なってください。(裏面参照)

— JASRI 安全管理室記入欄 —

承認日	20 年 月 日	被ばく測定の必要性 有 (代表)・無	備考	担当 確認
承認者	自署又は印	オフセット日時 月 日 : <input type="checkbox"/> DIS No. B- <input type="checkbox"/> ポケット線量計 No. GR010		

管理区域入退管理記録（一時立入者）

入域日	20 年 月 日	教育訓練実施者	
測定日時	20 年 月 日 時 分	測定結果	<input type="checkbox"/> DIS No. B- <input type="checkbox"/> ポケット線量計 No. GR010 μSv

一旦、管理区域を退域し、再び入域するような場合は、時刻を分けて記入してください。

立入者氏名	所属又は会社名	入域時刻	退域時刻
1 (申請書面に記載)	(申請書面に記載)	: : :	: : :
2		: : :	: : :
3		: : :	: : :
4		: : :	: : :
5		: : :	: : :
6		: : :	: : :
7		: : :	: : :
8		: : :	: : :
9		: : :	: : :
10		: : :	: : :

一時立入者の放射線安全教育

立会者は下記の事項及び管理区域内立入に際し必要な事項をあらかじめ一時立入者に周知徹底させて下さい。

- (1) 立会者などの指示及び注意掲示等の指示に従うこと。
- (2) 指定された個人被ばく線量計を着用すること。
- (3) 人身事故、火災などの異常事態が発生したときには、直ちに守衛所（内線 119）へ連絡すること。
- (4) 管理区域内では飲食、喫煙、化粧直しなど行わないこと。
- (5) その他、不明な点がある場合は、JASRI 安全管理室受付（内線 5532）へ連絡し、指示を仰ぐこと。

確 認 印	安全管理室長